

令和4年度

教職課程

自己点検評価報告書

中国学園大学

令和5年3月

中国学園大学教職課程認定学部・学科一覧

- ・現代生活学部（人間栄養学科）
- ・子ども学部（子ども学科）
- ・国際教養学部（国際教養学科）

中国学園としての全体評価にあたって

中国学園は、中国学園大学現代生活学部人間栄養学科、子ども学部子ども学科、国際教養学部国際教養学科の3学部3学科と、中国短期大学総合生活学科、保育学科、情報ビジネス学科の3学科から構成されている。

このうち、教員免許は、中国学園大学現代生活学部人間栄養学科においては栄養教諭一種免許状、子ども学部子ども学科においては幼稚園教諭一種免許状、小学校教諭一種免許状、国際教養学部国際教養学科においては中学校教諭一種免許状（英語）、高等学校教諭一種免許状（英語）、中国短期大学保育学科においては幼稚園教諭二種免許状が取得できる。

本学における教員養成は、中国学園大学教授会・中国短期大学教授会のもと、カリキュラムや講師の任免に関しては教務委員会が、教育実習や介護等体験、学外ボランティア、免許取得の手続き等の具体的な指導に関しては、教職課程委員会が組織され、各学部、各学科より委員が選出されているほか、中国学園職員が事務に当たり、双方で連携しながら学生支援にあたっている。

今回の報告書は、学部、学科毎ではなく、中国学園全体の状況とともに、必要に応じて個々の現状や特徴を述べることとする。

中国学園大学
中国短期大学

学長 千葉喬三

目 次

- I 教職課程の現況及び特色
- II 基準領域ごとの教職課程自己点検評価
 - 基準領域 1 教職課程に関わる教職員の共通理解に基づく協働的な取り組み
 - 基準領域 2 学生の確保・育成・キャリア支援
 - 基準領域 3 適切な教職課程カリキュラム
- III 総合評価
- IV 現況基礎データ一覧

I 教職課程の現況及び特色

1 現況

(1) 大学名：中国学園大学

(2) 学部・学科名

- ・現代生活学部（人間栄養学科）
- ・子ども学部（子ども学科）
- ・国際教養学部（国際教養学科）

(3) 所在地：岡山市北区庭瀬8 3 番地

(4) 学生数及び教員数

学生数：令和4年5月1日現在

- | | |
|-----------------|-----------|
| ・現代生活学部（人間栄養学科） | 在籍数 195 名 |
| ・子ども学部（子ども学科） | 在籍数 355 名 |
| ・国際教養学部（国際教養学科） | 在籍数 91 名 |

教員数：令和4年5月1日現在

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| ・現代生活学部（人間栄養学科） | 教職課程科目担当 2 名／全体 21 名 |
| ・子ども学部（子ども学科） | 教職課程科目担当 15 名／全体 15 名 |
| ・国際教養学部（国際教養学科） | 教職課程科目担当 1 名／全体 12 名 |

2 特色

<中国学園大学の教員養成についての理念と目標>

中国学園大学は、教育基本法および学校教育法の規定および本学園の「自律創世」の教学理念に基づき、地域との連携を取りながら、豊かな人間性と専門的能力を備えた社会人を養成することを目的としている。

<中国学園大学>

【現代生活学部人間栄養学科】（栄養教諭一種免許状）

現代生活学部は、現代および将来の生活に必要な知識と技術を創造し、これを社会へ提供しながら、自主性に富む人格を育成することを目的としている。

人間栄養学科は、人の栄養に関わる新しい知識と技能を創造し、人の健全な食生活について企画・管理・指導できる管理栄養士を養成することを目標としている。

この教育目標に基づいて、教員養成の目標を次のように掲げている。

常に人の栄養に関わる新しい知識と技能を基にして、人の健全な食生活について指導できる教員の養成を目指している。

【子ども学部子ども学科】

（幼稚園教諭一種免許状・小学校教諭一種免許状）

子ども学部は、子ども学の研究を通して現代社会における子ども支援に多面的に貢献できる人材の育成を目的としている。

子ども学科は、地域との連携の中で深い子ども理解を基礎として、子どもの文化・社会の向上と子どもの保育・教育の発展に資する実践的能力を涵養することを目標としている。

この教育目標に基づいて、教員養成の目標を次のように掲げている。

幼稚園教諭一種免許状に関しては、幼稚園教諭としての教育に関する学識と技術を身につけるだけでなく、乳幼児の保育に関する教養と技術を身につけた教員の養成を目指している。

小学校教諭一種免許状に関しては、基礎学力の養成に対して高い指導力を有する教員の養成を目指している。

【国際教養学部国際教養学科】

(中学校教諭一種免許状(英語)・高等学校教諭一種免許状(英語))

国際教養学部は、グローバル社会で求められる知識力、情操力、意思力、情報発信力、行動力からなる統合的資質・能力である「国際教養」を備えた人材の育成を目的としている。

国際教養学科は、高い英語と日本語の統合的コミュニケーション能力に基づいて、地域から世界に発信し、地域および国際舞台で活躍できる企業人・社会人を育成することを目標としている。

この教育目標に基づいて、教員養成の目標を次のように掲げている。

豊かな人間性を基礎とし、その上に高度なコミュニケーション能力をもち、自己の主張を明確に表現しながら異なる文化をもつ人々と、共存できる英語教員の養成を目指している。

II 基準領域ごとの教職課程自己点検評価

■基準領域 1 教職課程に関わる教職員の共通理解に基づく協働的な取り組み 基準項目 1-1 教職課程教育の目的・目標の共有

- ①教職課程教育の目的・目標を、「卒業認定・学位授与の方針」及び「教育課程編成・実施の方針」等を踏まえて設定し、育成を目指す教師像とともに「中国学園大学ディプロマポリシー」として学生に周知している。
- ②育成を目指す教師像の実現に向けて、関係教職員が「中国学園大学教職課程委員会」を定期的で開催し、教職課程の目的・目標を共有し、教職課程教育を計画的に実施している。
- ③教職課程教育を通して育もうとする学修成果(ラーニング・アウトカム)が、「卒業認定・学位授与の方針」を踏まえて「中国学園大学ディプロマポリシー」として具体的に示し、可視化を図っている。

基準項目 1-2 教職課程に関する組織的工夫

- ①教職課程認定基準を踏まえた教員を適切に配置し、研究者教員と実務家教員及び事務職員との協働体制を構築している。
- ②教職課程の運営に関して中国学園大学教職課程委員会と学部の教職課程担当者間で適切な役割分担を図っている。
- ③教職課程教育を行う上での施設・設備が整備され、ICT教育環境の適切な利用が可能となっている。
- ④教職課程の質的向上のために、「中国学園大学ファカルティ・ディベロップメント委員会」並びに、「中国学園大学スタッフ・ディベロップメント委員会」が中心となって、授業評価アンケートの活用を始め、FD（授業・カリキュラム改善、教育・学生支援体制の整備等）やSD（教職員の能力開発）の取り組みを積極的に展開している。

⑤教員養成の状況については、中国学園大学ホームページにおいて、適宜、情報公表を行っている。

⑥中国学園大学教職課程委員会と学部教職課程担当者とは連携し、教職課程の改善を目的とした自己点検評価を行うことで、組織的に機能させる取組を行っている。

■基準領域2 学生の確保・育成・キャリア支援

基準項目 2-1 教職を担うべき適切な人材（学生）の確保・育成

①当該教職課程で学ぶにふさわしい学生像を「入学者受入れの方針」等を踏まえて、「中国学園大学アドミッションポリシー」として具体的に示し、学生の募集や選考及びガイダンス等を実施している。

②「教育課程編成・実施の方針」等を踏まえて、教職を担うにふさわしい学生が教職課程の履修を開始・継続するための基準（実習科目を履修登録できる条件を設定する等）を学部ごとに設定している。

③「卒業認定・学位授与の方針」も踏まえて、当該教職課程に即した適切な規模の履修学生を受け入れている。

④「履修カルテ」を活用する等、学生の適性や資質に応じた教職指導が行われている。

基準項目 2-2 教職へのキャリア支援

①学生の教職に就こうとする意欲や適性を把握するために、各学年にチューターを配置したり個別面談を行う等の支援を行っている。学生の教職に就こうとする意欲や適性を把握しようとしている。

②就職支援課（就職支援センター）を中心として、学生のニーズや適性の把握に基づいた適切なキャリア支援を組織的に行っている。

- ③就職支援課（就職支援センター）と連携し、学部の教職課程担当者は、教職に就くための各種情報を提供している。
- ④中国学園大学教職課程委員会と学部の教職課程担当者教員が協力し、教員採用試験対策セミナーの実施等、免許状取得件数、教員就職率を高める工夫をしている。
- ⑤キャリア支援を充実させる観点から、教職に就いている卒業生や地域の多様な人材等との連携を図っている。

■基準領域3 適切な教職課程カリキュラム

基準項目3-1 教職課程カリキュラムの編成・実施

- ①教職課程科目に限らず、キャップ制を踏まえた上で卒業までに修得すべき単位を有効活用して、教職課程教育を行っている。
- ②学科等の目的を踏まえ、教職課程科目相互とそれ以外の学科科目等との系統性の確保を図りながら、コアカリキュラムに対応する教職課程カリキュラムを編成している。
- ③教職課程カリキュラムの編成・実施にあたり、教員育成指標を踏まえる等、今日の学校教育に対応する内容上の工夫がなされている。
- ④今日の学校におけるICT機器を活用し、情報活用能力を育てる教育への対応が充分可能となるように、情報機器に関する科目や教科指導法に関する科目等を中心に適切な指導が行われている。
- ⑤アクティブ・ラーニング（「主体的・対話的で深い学び」）やグループワークを促す工夫により、課題発見や課題解決等の力量を育成している。
- ⑥教職課程科目はもちろん、すべての科目のシラバスにおいて、各科目の学修内容や評価方法等を学生に明確に示している。
- ⑦教育実習を行う上で必要な履修要件を学部ごとに設定し、教育実習を実りあるものとするよう指導を行っている。

- ⑧「履修カルテ」等を用いて、学生の学修状況に応じたきめ細かな教職指導を行い、「教職実践演習」の指導にこの蓄積を活かしている。

基準項目 3-2 実践的指導力育成と地域との連携

- ①取得する教員免許状の特性に応じた実践的指導力を育成する機会を設定している。
- ②様々な体験活動（介護等体験、ボランティア、インターンシップ等）とその振り返りの機会を設けている。ただし、コロナ禍の令和2年～3年については、受け入れ先の事情で消極的な取り組みとなった。
- ③地域の子どもの実態や学校における教育実践の最新の事情について学生が理解する機会を設けている。
- ④各学部は、就職支援課（就職支援センター）と協力しながら、教育委員会等との組織的な連携協力体制の構築を図っている。
- ⑤教職課程委員会並びに各学部は、教育実習協力校と教育実習の充実を図るために連携を図っている。

Ⅲ 総合評価

基準領域1「教職課程に関わる教職員の共通理解に基づく協働的な取り組み」においては、本学の教職課程教育の目的・目標を、「卒業認定・学位授与の方針」及び「教育課程編成・実施の方針」等を踏まえて設定し、育成を目指す教師像とともに「中国学園大学ディプロマポリシー」としてHPや大学案内等の印刷物により情報公開している。

また、教職課程の実施においては、教職課程認定基準を踏まえた教員を適切に配置し、関係教職員が「中国学園大学教職課程委員会」を定期的開催し、教職課程の目的・目標を共有し、研究者教員と実務家教員及び事務職員との協働体制を構築し、教職課程教育を実施している。

今後は、さらに学生と協働して、教職課程教育が実施できるよう教育改善に努めていきたい。

加えて、令和の日本型教育に資する教員養成の環境として、情報通信技術の活用を増進するための環境整備や取組の奨励をさらに推進していきたい。

基準領域2「学生の確保・育成・キャリア支援」においては、当該教職課程に即した適切な規模の履修学生を受け入れ、「教育課程編成・実施の方針」等を踏まえて、教職を担うにふさわしい学生が教職課程の履修を開始・継続するための基準（実習科目を履修登録できる条件を設定する等）を設定し、教職を志望する学生それぞれの意識の涵養に努めている。

キャリア支援においては、中国学園大学教職課程委員会と学部の教職課程担当者教員が協力し、教員採用試験対策セミナーの実施等、免許状取得件数、教員就職率を高める工夫をしている。また、キャリア支援を充実させる観点から、教職に就いている卒業生や地域の多様な人材等との連携を図っている。これら、本学の特徴や強みを生かした活動を展開している。

幼稚園・認定子ども園・保育所等の就学前教育現場に比べて、小学校および中学校・高等学校の教育現場への就職が少数であることは課題として認識している。今後、さらに、本学の教員養成理念の広報や学生への教育現場の理解を深めるため一層の取り組みを進めていきたい。

基準領域3「適切な教職課程カリキュラム」においては、本学の特色ある教職課程教育の促進と教職課程科目相互とそれ以外の学科科目等との系統性の確保を図りながら、今日の学校教育に対応する内容の工夫等に取り組んでいく。

また、ICT機器を活用した効果的な授業の在り方など、情報活用能力を育てる教育への対応が充分可能となるように、情報機器に関する科目や教科指導法に関する科目、教職実践演習等を中心に、教職課程全体を通じて取りくみを続

けていきたい。

さらに、最新の教育動向を理解し、教育現場や社会からの要請に応え得る人材を養成するため、コロナ禍では消極的な取り組みとなった様々な体験活動（介護等体験、ボランティア、インターンシップ等）の機会を充実させていきたい。また、教育実習受け入れ校や教育委員会等との組織的な連携協力体制を更に進めていきたい。

最後に、「教職課程自己点検評価報告書」を提出することによって本学の「教職課程教育」そのものの充実を、組織的にかつ継続的に図っていきたい。

IV 現況基礎データ一覧

- 学校教育法施行規則第 172 条の 2 に規定する情報

https://www.cjc.ac.jp/about/info_disclosure.html

1. 大学の教育研究上の目的に関すること

教学の理念

中国学園は、「自律創世」を教学の理念として掲げ、学生の精神的・道徳的・文化的・心理的・身体的発達を促進し、成人として自律し、自分の人生は自らが創ることにより社会の発展に寄与しうる人材を育成することを目指している。

沿革 https://www.cjc.ac.jp/about.html#out_line

学則 <https://www.cjc.ac.jp/about.html#regulation>

2. 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

<https://www.cjc.ac.jp/about/policy.html#tab>

3. 教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

<https://www.cjc.ac.jp/about/policy.html#tab2>

4. 卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

<https://www.cjc.ac.jp/about/policy.html#tab3>

5. 教育研究上の基本組織に関すること

中国学園 組織図

<https://www.cjc.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2022/07/354b95064b86072603cf2a11fdcaaa01.pdf>

中国学園 事務組織図

<https://www.cjc.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2022/07/6148ee8d16a949c25ab2f8a8bf2a3f06.pdf>

6. 教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること
専任教員数

<https://www.cjc.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2022/07/1d4e58d230bc6e92a123f844873002c2.pdf>

教員一人あたりの学生数

<https://www.cjc.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2022/07/894908553a83337589982229b697652c.pdf>

各教員の研究業績一覧 中国学園大学

<https://www.cjc.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2022/07/2bad8fadc697e5c8614408586766324c.pdf>

各教員の研究業績一覧 中国短期大学

<https://www.cjc.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2022/05/3a74e1a12421ec7ed93be73859cd73e9.pdf>

7. 入学者数、収容定員及び在大学生数、出身県別在大学生数など

収容定員及び在大学生／入学者数

<https://www.cjc.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2022/09/e768d1c8146c7058ed35dcde1d73c0f3.pdf>

出身県別在大学生数

<https://www.cjc.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2022/07/76f558112aebf21b5926b460d162a67b.pdf>

- 8 卒業・修了者数並びに進学者数・就職者数

令和3年度 中国学園大学・中国短期大学 学位取得状況

<https://www.cjc.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2022/09/2688333e61aefb9eac9f04fd64834e5f.pdf>

令和3年度 卒業・修了者数・就職者数

<https://www.cjc.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2022/09/8772099c824ce8dec55e09c9524b050c.pdf>

9. 授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

シラバス

<http://syllabus-cjc.jp/koukai/>

学年暦

<https://www.cjc.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2022/07/02aeedf5a754c440894351cfa363a0e7.pdf>

中国学園大学 / 中国短期大学 令和4年度前期時間割

<https://www.cjc.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2022/07/54b0c77c21aeba647c5142dac38a3df7.pdf>

中国学園大学 / 中国短期大学 令和4年度後期時間割

<https://www.cjc.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2022/07/6c1abeeb816887958e64f9b00048317c.pdf>

10. 学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関する
こと

成績評価の指標

<https://www.cjc.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2022/07/04fc2b84fefba333133562ca750fcdd9.pdf>

11. 校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関する
こと
校地、校舎の概要

<https://www.cjc.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2022/07/34b2792c8a30f4e7715d2bc5584e3c62.pdf>

図書館 <https://www.cjc.ac.jp/facility/library.html>

学生寮 <https://www.cjc.ac.jp/campuslife/dormitory.html>

キャンパスマップ <https://www.cjc.ac.jp/campuslife/campusmap.html>

交通アクセス <https://www.cjc.ac.jp/about.html#access>

12. 授業料、入学料その他の大学が徴収する費用に関する
こと
授業料、入学料その他大学が徴収する費用に関する
こと

<https://www.cjc.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2022/07/a8d0b0c4544eb0a4b06319c1c117b6e1.pdf>

13. 大学が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関する
こと

就職支援センター <https://www.cjc.ac.jp/career/crics.html>

特待・優待・奨学制度

<https://www.cjc.ac.jp/campuslife/scholarship.html>

保健室・学生相談室 <https://www.cjc.ac.jp/campuslife/infirmary.html>

クラブ&サークル <https://www.cjc.ac.jp/campuslife/club.html>

14. 教員の養成の状況についての情報公開

教育職員免許法施行規則第22条の6に基づき、公表すべき情報を掲載している。

教員養成の理念・目標に関すること

https://www.cjc.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2022/06/kyouin_yousei01.pdf

教員養成に係る教員及び授業科目に関すること

https://www.cjc.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2022/06/kyouin_yousei02.pdf

卒業者の教員免許状の取得状況に関すること

https://www.cjc.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2022/06/kyouin_yousei03.pdf

教員養成に係る教育の質の向上に係る取組に関すること

https://www.cjc.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2018/03/kyouin_yousei04.pdf

15. 研究活動における不正行為の防止及び公的研究費の適正な運営・管理について

中国学園大学・中国短期大学では、「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」（平成26年8月26日文部科学大臣決定）及び「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）（平成26年2月18日文部科学大臣決定）改正」を踏まえ、研究活動（研究費の運営管理を含む。）における不正行為防止に向けた取り組みを行っている。

中国学園大学・中国短期大学における研究活動の不正行為防止に関する規程

<https://www.cjc.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2022/10/eddf9d0e7e6df5c59de4fe4020b58ccb.pdf>

中国学園大学・中国短期大学公的研究費の管理・監査に関する規程

https://www.cjc.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2020/10/r_research02.pdf

公的研究費の不正使用防止等に関する基本方針

https://www.cjc.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2018/03/h27_research03.pdf

中国学園大学・中国短期大学における公的研究費の使用に関する行動規範

https://www.cjc.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2018/03/h27_research04.pdf

中国学園大学・中国短期大学公的研究費不正使用防止計画

https://www.cjc.ac.jp/wp/wp-content/uploads/2018/03/h27_research05.pdf